卒塾生地域実践活動報告会

森林振興及び森林整備担い手対応森林クラインガルテン（森林市民農園）導入

活動メンバー

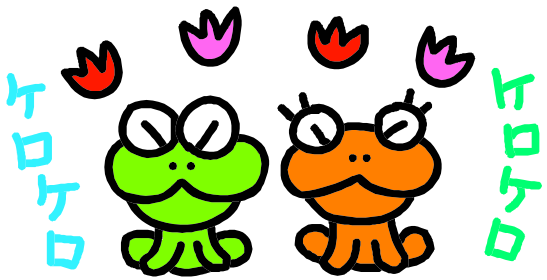
リーダー：加藤弘一（２００９年度３期生）

メンバー：加藤秀美（２０１１年度5期生）

２０２３年３月23日
額田バイオマス活用検討会

環境塾5期生テーマ紹介

2030年
自然と共生したライフスタイル
～あいち**ろかっぴー**の導入～

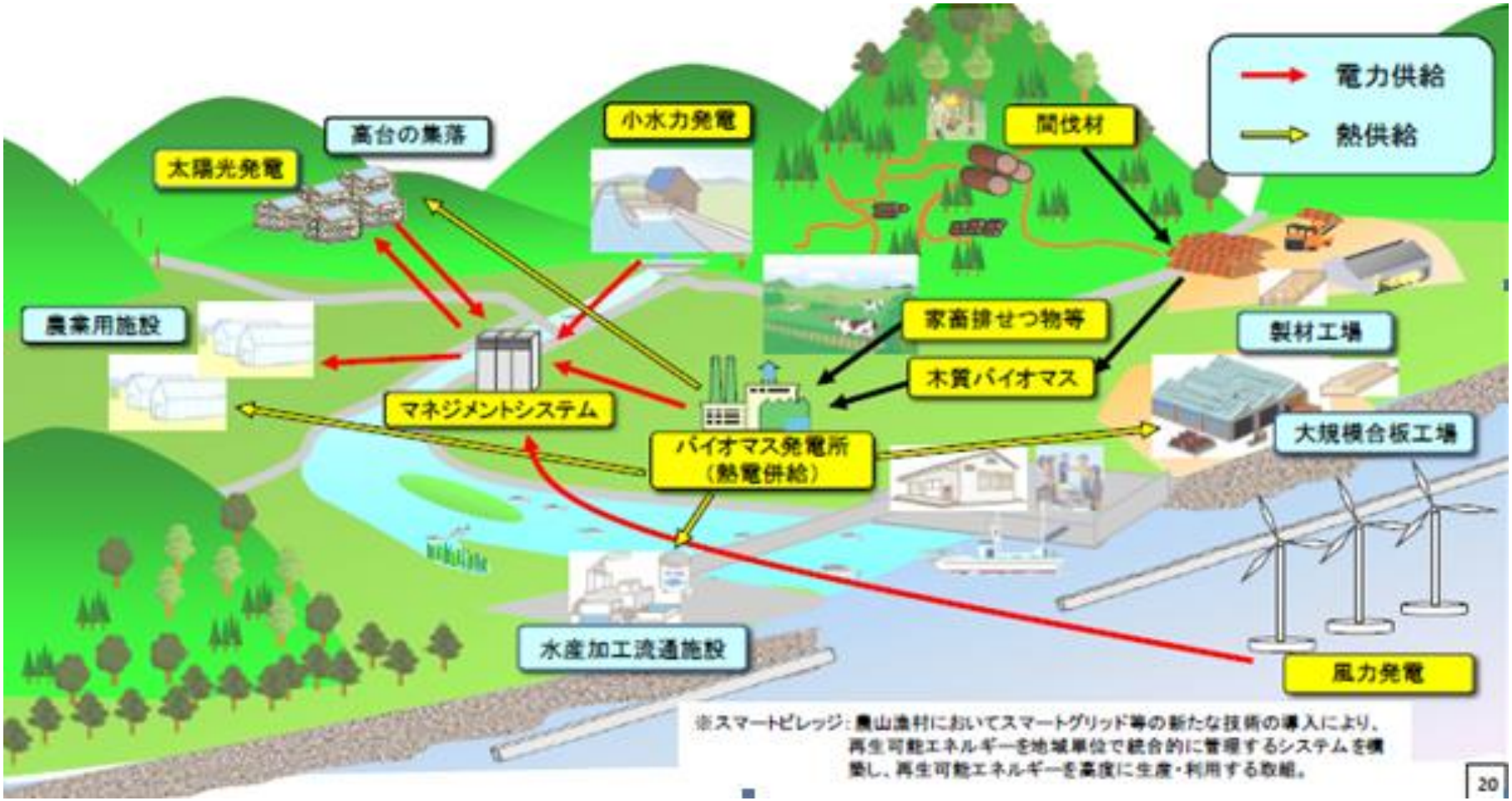


2011年12月10日
あいち環境塾5期生
ライフスタイルチーム
加藤・小林・今津・木村

ろかっぴーとは？

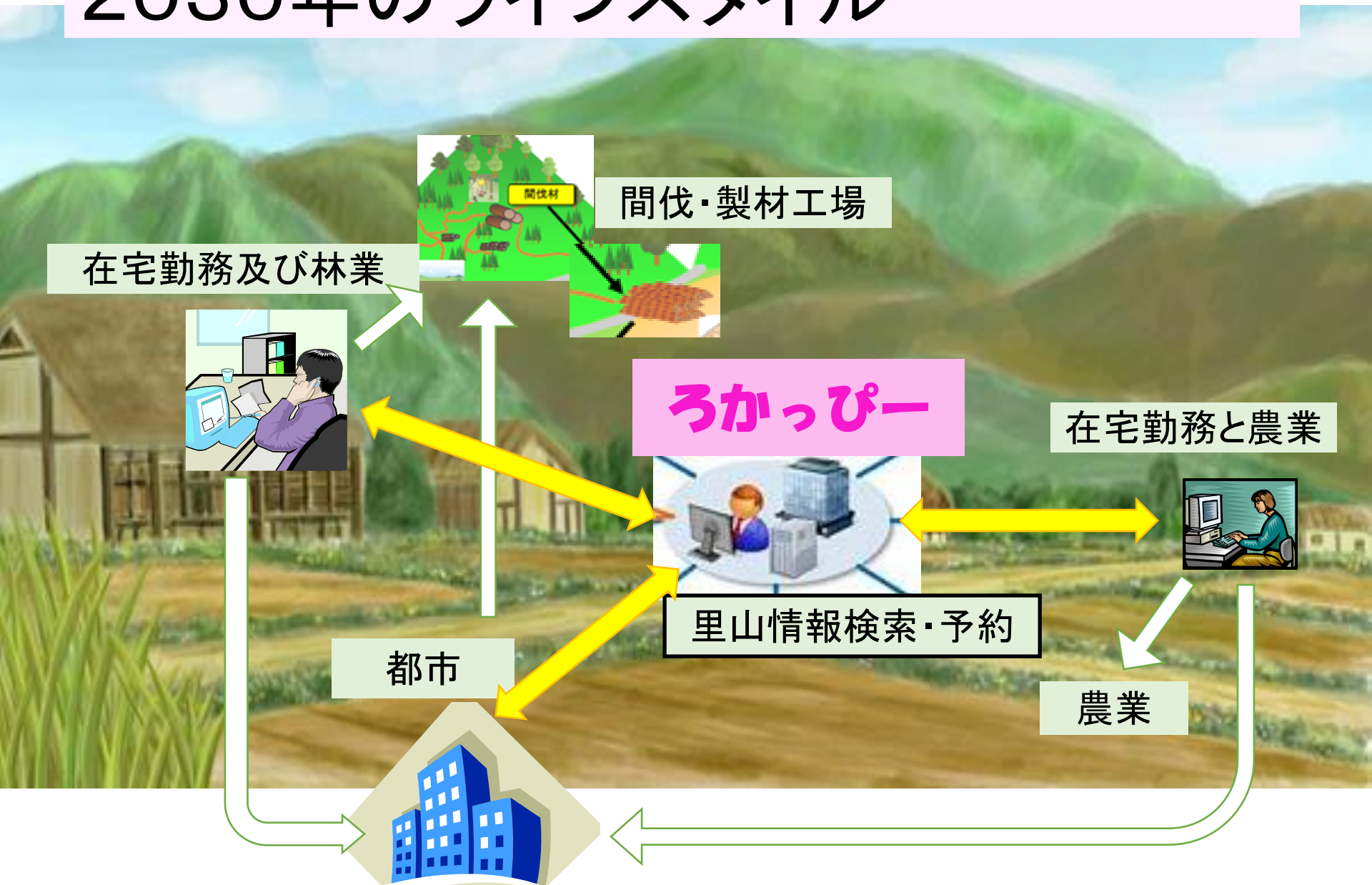
愛知県の地域（ローカル）が
ハッピーになるため
コンセプトです。

2030年の社会
スマートビレッジ(施設のみ)



出典：農林水産省HPより

ろかっぴー 導入後の2030年のライフスタイル



額田バイオマス活用検討会は

ろかっぴー を意識して設立された

中間支援組織です

額田バイオマス活用検討会の紹介

【設立趣旨・目的】

　福島原発事故の体験を踏まえ、現在の日本の電力事情を考えた結果、再生可能エネルギーによる発電所建設の為検討を行う市民団体として2012年7月28日に設立されました。再生可能エネルギーとして額田の山のスギ・ヒノキなどの木質バイオマスを燃料として利用するバイオマス火力発電所の建設により森林再生、地域振興、循環型社会の構築を目指すことを目的としています

活動場所:岡崎市夏山町ウルシガイツ

活動内容（規約より）

- バイオマス有効活用に向けた調査・検討
- 額田木の駅PJへ参加
- 山ジム（林業作業・間伐体験）による間伐
- 木の搬出方法の検討や活性化を図る活動
- 木の循環及び木材のカスケード利用を促す活動（竹及び木材の有効活用⇒燃料化など）
- 社会教育・啓発の推進を図る活動
- バイオマス講演会や木質バイオマス製作体験
- 森林振興を基本としたスタンスでの「まちづくり」活動

令和4年度　事業報告

①間伐事業
②オール自然エネルギーアウトドアアクティビティ
③森林資源を活用したカーボンニュートラル実現施策
　提言市民会議ワークショップ
④スギ・ヒノキエッセンシャルオイル精油実験
⑤シイタケ栽培
⑥イベント参加（岡崎商業高校動画作成授業他）

代表4事例説明(次ページ以降）

①森林保全（間伐）事例

・間伐実績　2022年面積 2600m^2　搬出量85m^3

②オール自然エネルギーアウトドアーアクティビティ

日時　:2022　9/18(日)
場所　:夏山町ウルシガイツ森林と沢
参加者:30人

薪ボイラと水車発電

薪ボイラ・ロケットストーブ焼きそば

薪ボイラで足湯

③　森林資源を活用したカーボンニュートラル実現施策提言市民会議ワークショップ

３回実施⇒日時：5/8（日）、9/4（日）、12/11（日）

場所⇒むらさきかん（東部交流センター）

３回参加者数⇒41人

ワークショップの様子

記念写真

④スギ･ヒノキエッセンシャルオイル精油実験（2022/9～）

・改善2022/11～
ロケットストーブ→薪ストーブ･セパレータで精油

地域実践活動

森林振興及び森林整備担い手対応
森林クラインガルテン（森林市民農園）導入

背景

1）森林の荒廃の問題と林業の担い手不足は依然として叫ばれている。

2）木材市場はウッドショックと言われるくらい木材の価値も見直されている

3）近年間伐跡地をキャンプ用地や森林内での音楽会及び啓発イベントなど多様な活用の事例を聞くことが多くなった

テーマ選定理由

１）バイオマス発電推進事業担い手として期待できる
２）明見町の森林は約4haと広大でまた沢もあり間伐跡地での色々な企画が可能
３）夏山町ウルシガイツ森林では間伐跡地と沢を利用したオール自然エネルギーアウトドアアクティビティや製材体験を継続して開催している
４）伐採申請からスタートし森林整備や間伐跡地利用などの企画を提案して担い手の募集に挑戦する

アイデアを集め→森林クラインガルテンを考えてみる→公募チラシの作成

森林でできることは←事業につながる事はないか！

①森林整備・伐採・間伐すると

補助金がでる・・山主さんから寄付契約

木材市場に出荷できる・・・・（ただしスギは30cm以上）

沢があると景観が良くなる　・・・

②間伐跡地の利用できないか

シイタケ栽培・音楽会・踊り・ヨガ健康づくりセミナetc

③キャンプエリア提供・・・nnf（額田ニューキャンプフィールド）

の活動内容は参考にならいか？

●チラシ作成　（概要）

森林整備と森林資源利活用を考える
「森林クラインガルテン」

利用者募集！

- 額田の森林を活かしたライフスタイル

目的：森林振興および森林整備担い手不足の対応策として参加者に活動拠点
（空き家：賃貸契約）と森林を用意して森林資源の利活用により
森林保全（整備）と収入を考える森林整備型市民農園（クラインガルテン）

森林学習に森林資源利用を加える

森林クラインガルテン

自然の恵みを活かしたライフスタイル

利用者募集！

[redacted]

◇森林クラインガルテンの概要

[redacted]

[redacted]

1）[redacted]

2）[redacted]

3）[redacted]

4）[redacted]

5）[redacted]

◇[redacted]

◇[redacted]

[redacted]

応募と結果

１．募集条件

環境保全・森林整備・街づくりなどに関心のある方

（チェーンソウなど林業作業機器使用できる方歓迎）

２．募集方法

１）R3年度卒塾生報告会（R4年7月30日）

報告会で塾生および卒塾生に説明要請

２）チラシによる一般募集

①市内市民センタで配布・・・200枚

②バイオマスHP掲載

３．結果　　２人

応募者・・・・２人（少なかった！）

↓

参加の動機や森林保全について確認

●動機

1.山主として、取り組みとして興味がある。

2.山での事業内容と収入を知りたい

●森林保全について

１.山での作業はしない

２.補助金や収入を期待したい

！公募者による活動は中止とした
・・・・残念！

●理由

1）募集に関心はある。山でどれだけの収入が期待できるか知りたい。しかし、山の整備作業はしない

2）期待した環境塾卒塾生からの参加も無かった

3）募集案内の「森林ボランティアによる森林整備の現場体験に参加して頂き森林整備の現状と「ありたい姿」について意見交換する及び担い手という考えはない

↓

進め方の変更

●進め方

バイオマスのまちづくり方針である地消地産事業創出に「森林クラインガルテンの視点」を入れて（まとめに反映できるように！）して活動を行う）

●メンバー

額田バイオマスメンバーと山主

●報告

月次報告提出

実施内容⇒地消地産事業の創出を！

※**地消地産**とは
現在使用利用しているものを**地域内でつくり**
地域内で循環するまちづくりの考え

①オール自然エネルギーアウトドアアクティビティ

②スギヒノキ精油実験（メドと課題）

③シイタケ栽培・・・・3000個菌打ちと畝づくり

④チェーンソウミルで製材

⑤間伐材の出荷

1）木の駅PJ・・・2m材中心

2）木材市場・・・スギ 30cm超

スギ4m材とヒノキ18～22cm

①オール自然エネルギーアウトドアーアクティビティ

日時：9/18（日）10時～16時

場所：夏山町ウルシガイツ森林

参加者：30人

視点：地消しているエネルギーを自覚

②スギ･ヒノキ精油実験

第一ステップ：手持ち入手できるもので精油

おが粉　ヒノキの葉枝　薪ストーブと釜　冷却追加

精油状況

結果色々

※　コメント
・芳香水は得られた
・オイル量少なかった
　⇒セパレータ精油

視点：イベントで使用効果検証

第2ステップ・・・オイルと芳香水

1. セパレータでオイルを分離
2. ヒノキ・スギのチップで実験

視点：精油の特性

③シイタケ栽培

原木に菌打ち（昨年1600個　R4:1400個）

２畝　　昨年分にて収穫

視点：地消を自覚

④チェーンソウミルで製材体験

平板の製材

電動鋸でトリミング

※わかった事

1）2m×20cm程度の平板製材は難しい事が分かった

2）玉切りで可能なもので考える

チェーンソウでの平板製材は限界がある　視点：DIYに活用は可能か？？

⑤木材の出荷
（木の駅PJと木材市場）

伐倒と軽トラウインチ搬出（R4）

・伐倒　　２m材　　４m材クレーン搬出

軽トラウインチ搬出

R4年度実績
3500m2
85m3

視点：木材価格の評価
基準設定は可能か！

伐採申請（搬出間伐）で可能になること

●伐採申請の特典

伐採申請する森林面積と材の搬出量（立米）

による補助金

●木材の市場出荷

●間伐跡地の景観利用が可能

間伐跡地で可能になること

①沢とスペースでアウトドアなどの場の提供

１）水車発電

２）薪ボイラで焼きそば・BBQ・足湯など

３）ボイラの熱利用体験で

４）小規模発電体験

②音楽会や踊りなどイベント開催

③森林農園

シイタケ・なめたけ栽培・ジビエ料理

●反省

滞在型市民農園（クラインガルテン）を森林版で農林業の課題である担い手不足と荒廃森林の保全の解消を目的に間伐跡地の活用と森林整備に伴う木材収入と伐採届補助金など取組で参加者を募集したが

↓

①応募は2名と少なく
②また現金収入をあてにしている事が判明し
期待した森林ボランティアによる担い手不足の解消
と荒廃森林整備への協力への意思がない事が分かり
テーマの進め方を変更し当会額田バイオマスの活動で
森林クラインガルテンの目的を視野に入れて進めまとめ
・検証をすることで進めた

●まとめ

- 間伐跡地の利用でできる事及び伐採申請で可能になる事から事業計画を立て進めた。

↓

５事業のうち４事業で森林クラインガルテンとして可能な地消地産事業化を視野にできる可能性が分かり収穫となった

①All自然エネルギーアウトドア　　○

②スギヒノキ精油実験（メドと課題）　　○

③シイタケ栽培・・・・3000個菌打ちと畝づくり　○

④チェーンソウmillで製材　　×

⑤間伐材の出荷　　○

今後の予定

４事業での地消地産事業化の検証を行う

①オール自然エネルギーアウトドア
②スギヒノキ精油体験
③シイタケ栽培・・・・３０００個でシイタケ狩り
④間伐材の出荷

※活動のまとめとして
　「団体紹介動画（約１分４０秒）」を作成しました
　今後当会紹介に使用してゆく